

西荻地域(仮称)デザイン会議 道路用地の利活用部会 社会実験チーム これまでの意見

さとことブレストやデザイン会議など、区民と行政の対話の場で今まで出された意見の一覧です。

1. 空地の捉え方・前提認識

- 道路事業により取得された用地が、完成まで長期間空地として残る
- 道路完成までの間に、まちなぎわいが失われることへの懸念がある
- 何もしないと草が生え、管理されない場所になってしまう
- 空地は「問題」ではなく、まちの可能性を広げる資源として捉えたい
- 限定的な面積だからこそ、実験的な取組に向いている
- 道路ができるまでの「途中の時間」をどう使うかが重要

2. 活用の基本的な考え方

- 取得用地は暫定利用を前提に活用したい
- 一度に決め切らず、試しながら改善していく使い方がよい
- 社会実験やプレイスメイキングを通じて活用方法を探りたい
- 小さく始め、検証し、更新を重ねていくプロセスを大切にしたい
- 行政だけでなく、住民・商店・民間が主体的に関わりたい

3. にぎわい・日常利用に関する意見

- 商店街利用者のための駐輪場として活用したい
- 休憩できるベンチを設置したい
- 交流の場として使いたい
- イベントスペースとして活用したい
- 子どもの遊び場として使いたい
- 商店街のにぎわいを継続させたい
- 物流・荷さばき車両の一時停車スペースとして活用したい
- 歩行者と荷さばき動線が交錯しないように安全に配慮したい

4. グリーンインフラ・環境に関する意見

- 透水性舗装を導入したい
- 雨庭を整備したい
- アスファルトではなく、土の地表面を増やしたい
- 空地をグリーンインフラとして位置づけたい
- 雨水管理の取組を行いたい
- 樹木や植栽を取り入れたい
- 樹冠の豊かな緑を育てたい
- 花や緑による景観づくりを行いたい
- 食べられる緑を植えたい
- まちなかにみどりを増やしたい
- 西荻らしい緑のある道路空間を考えたい
- 草地と樹木が同じ評価になっている現状を見直したい
- 街路樹の考え方を見直したい

5. 文化・交流・学びに関する意見

- 空地や公園でワークショップを行いたい
- グリーンインフラについて学ぶ勉強会を開催したい
- 建築・環境などに詳しい人による展示や博覧会を行いたい
- 国際的なアート・音楽・演劇・文学などのフェスを開催したい
- 実験的な取組を通じて、会議に来ていない人にも関心を広げたい
- まちの現状や課題を地図に落とし込みたい

6. 進め方・体制に関する意見

- 取得用地・空地活用を検討する部会を立ち上げたい
- 空地活用ワークショップを実施したい
- 活用アイデアを募集する仕組みをつくりたい
- 暫定利用アイデアコンテストを開催したい
- 住民と行政が定期的に管理・活用を考える場が必要
- 除草など身近な作業から住民と一緒に始めたい
- 他地域（下北沢など）の事例を学びたい
- 共通の目標像を設定したい
- 早期に一部用地で社会実験を始めたい

7. 課題・懸念として出てきた意見

- 住民が取得用地を利用するための手続きが分かりにくい
- 管理主体や責任の所在をどうするかが課題
- 活用を始めないうちに舗装が進んでしまうことへの懸念

北銀座通りの道路用地に小さな雨庭が生まれます

みんなで作ろう！



一緒に雨庭を作ませんか？



3月
開催予定

◎先着
20名様

雨庭ワークショップ参加者募集中！

西荻デザイン会議は、西荻の道づくり・街づくりについて皆で話し合う会です。その中の「道路用地の利活用部会」で、雨庭を作ることが決まりました。

雨庭とは？

雨庭は雨水を一時的に溜め、徐々に地中に浸透させる、集中豪雨時の内水反乱を防ぐための装置の一つです。今回は、土に穴を掘り、雨水が浸透しやすいようにした後、最終的には植栽をします。庭先の小さな草花や、ベランダのプランター1つからでも、小さな工夫で、まち全体の生物の多様性が生まれます。自宅のお庭にも雨庭は作れます。環境に優しい活動を身近なところから始めましょう。



お問合せ

ご興味のある方は、お気軽に雨庭チームスタッフにご相談ください。

※記載の内容は、各テーマ部会により作成されたものであり、区の見解とは異なる内容や表現が含まれていることがあります。また、資料に記載した内容のすべてを実施する決定をしたものではありません。